

平成30年度事業報告

国内景気の現状は、中国向けなど輸出の減速に加えて、暖冬傾向や人手不足もマイナス材料となり悪化、後退局面入りの兆しが表れてきたと言われております。また、今後の見通しは、消費税の引き上げやコスト負担の増加に加え、海外を中心としたリスクの高まりによって、下押しされる可能性があり、不透明感が一層強まっていると言われております。

当シルバー人材センターは設立後18年、広域センターとなって10年が経過し、令和2年度には、設立20周年記念事業を予定しております。

事業実績等においては発注者である各自治体をはじめ、一般家庭や企業の皆様、また、会員の皆様の大変なご理解とご協力により順調に推移しております。

契約金額及び受注件数は、昨年度と比較して増加となっております。30年度の契約金額は1億4千6百63万円（136万円の増、100.9%）、受注件数は1,558件（56件の増、103.7%）となっております。会員数においては4月1日現在348名（5名減）となり、昨年は6年ぶりの増加となりましたが、今年度は再び減少に転じてしまいました。中期計画の30年度目標数値が370名でありますので目標数には達しておりません。

65歳定年延長、更に70歳まで再雇用する企業もあり（企業も人手不足）これからも会員確保は大変難しい状況であります。引き続き会員拡大に努力してまいります。現在、女性会員は141名で割合は40.5%であります。

27年12月に女性部会が発足し、28年度から実施してきました「福祉施設」へのボランティア活動を10月に24名の方で実施し大変喜ばれました。

今後も、女性の活動・活躍に大いに期待するものです。

派遣事業については、手数料等の関係で新規、継続とも契約がなかなかできない状況であります。次年度から派遣への切替えを1件お願いすることができました。引き続き推進に努力してまいります。

一方、安全就業については、事業計画の第1目標に「事故ゼロ」を掲げ取り組んでおりますが、本年度は、傷害2件、損害1件の事故が発生しております。

引き続き事故撲滅のため始業前の安全確認と会員の安全に対する意識の徹底を推進して行かなければなりません。

センター等は、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の基「信用」と「魅力」と「地域に愛される」また、地域住民の多様化するニーズに応えられるよう一層努力しなければならない。

以下、30年度の主な事業について報告いたします。

主な事業報告

1. 総会

平成30年度定時総会を5月30日阿南町民会館において開催しました。

総会員数351名（出席者数79名、委任状213名）

- 議事
- ・29年度事業報告について
 - ・29年度収支決算報告について
監査報告
 - ・理事の選任について
 - ・30年度事業計画について（報告）
 - ・30年度収支予算について（報告）

以上について提案し、原案どおりすべて可決承認されました。

2. 理事会

- 第1回： 5月 2日 新規加入会員の承認、29年度事業報告、収支決算報告、30年度総会他について
- 第2回： 7月 1日 新規加入会員の承認、各種会議等の報告、安全・適正就業、新役員構成、安全パトロール他について
- 第3回： 9月 5日 新規加入会員の承認、役員研修会、シルバーフェア開催事業普及啓発促進月間、中期5ヶ年計画策定他について
- 第4回： 12月 7日 新規加入会員の承認、各種会議・研修会等の報告、安全・適正就業研修会、安全標語の審査、他について
- 第5回： 1月 21日 新規加入会員の承認、安全適正就業研修会、広報誌シルバーだより発行他について
- 第6回： 3月 16日 新規加入会員の承認、31年度事業計画及び予算、31年度資金調達及び設備投資、各種保険加入、30年度決算監査、中期5ヶ年計画の検討他について

3. 監査会

29年度決算監査が30年5月2日、監事2名により行われ適正な処理と認められました。正副理事長、事務局が監査を受けました。

4. 各部会

- 総務部会
 - ・組織強化と充実について検討
 - ・理事会機能の充実と強化の検討
 - ・5町村長へ補助金継続補助と支援強化の要請
 - ・総会、研修会等各種行事への積極的参加の要請

- 事業部会
 - ・就業開拓（拡大）の検討、チラシ配布
 - ・未就業会員対策
 - ・庭木等剪定講習会の検討
 - ・派遣事業の取り組みとチラシ配布、新聞折り込み及び研修

- 普及啓発部会
 - ・普及啓発促進月間の取り組み
（ボランティア活動・シルバーフェアの開催）
 - ・広報誌「シルバーだより」年2回の発行
 - ・シルバーのPR活動
 - ・会員募集チラシ作成配布

- 安全部会
 - ・安全標語の募集、優秀作品の表彰
 - ・安全・適正就業研修会の開催
 - ・交通安全講習会の開催
 - ・安全作業の徹底
（作業前のミーティング、安全確認シート作成等）

- 女性部会
 - ・福祉施設へのボランティア活動（24名参加）
 - ・事業の推進、他事業への協力

5. ボランティア活動実績

地区名	実施年月日	実施内容	参加人数
新野	30.11.7	国道151号沿線ゴミ拾い	13
大下條	30.12.9	町道側溝掃除、道路脇剪定・草刈り処理	19
富草	30.11.20	阿南温泉周辺草刈り、剪定	13
下條	30.12.3	コスモスの湯窓拭き及び風呂掃除	13
泰阜	30.12.2	泰阜美術館周辺剪定	8
天龍	30.7.2	ニセンジヘリポート草刈り	9
合計			75

6. 普及啓発事業シルバーフェアー実績 30年10月13日開催

阿南町民体育館駐車場：(阿南町老人福祉祭・阿南大商工業祭同時開催)

出品者数	出品数	総売上額	配分額	事務費
14	35	94,950	59,040	35,910

7. 広報編集委員会

30年度は第29号、第30号を発行いたしました。

第29号(30年9月30日付)

主な掲載内容:新理事長あいさつ、学童保育支援講習会、安全就業パトロール、定時総会、安全標語、シルバーフェアー開催、派遣会委員研修会、会員募集、他

第30号(31年3月31日付)

主な掲載内容:女性部ボランティア活動、安全・適正就業研修会、安全標語の審査結果、地区活動報告、会員募集、旅行報告他

8. 新入会員研修会

入会后概ね1年未満の者を対象に研修会を31年2月7日(木)午後1時30分から事務所で開催しました。シルバー人材センターの仕組みをはじめ、定款、配分金規約、就業規程、就業基準、団体保険、就業状況、事故事例、ハインリッヒの法則等について説明し意見交換を行いました。

今回の対象者は26名で内16名の方が出席され、熱心に研修されました。

9. 安全・適正就業研修会

研修会は会員及び役職員が日頃から「安全・適正就業」に対して意識の高揚を維持し、組織全体の問題として捉え、事故の撲滅を図り、シルバー事業を「安全・安心」で運営していくために開催することを目的としております。

期 日：31年2月21日(木)午後1時30分～ 阿南町民会館

出席者数：44名

内 容： 1. 安全標語の審査結果発表と表彰
2. 講演：「高齢者の健康管理」について
3. 研修：「高齢者健康体操」
4. 最近の事故事例について

10. 中期5ヶ年計画策定委員会

シルバー事業の運営には、中期計画を策定し事業目標を立て事業展開することが重要であるとの認識により、30年9月5日の理事会に於いて策定委員を選任委嘱し、第1回委員会を11月21日に実施し、その後3回の委員会で集中審議を重ね31年3月14日の理事会へ最終案を提示し承認いただきました。

全会員に配布しますので活用ください、